

2022 春闘速報

石狩地域2022春季生活闘争闘争委員会

2022年 1月31日発 第1号発行責任者 吉田賢一 Tel011-210-1212 Fax011-210-1213

「未来づくり春闘」を力強く展開しよう！

2022春季生活闘争石狩地域討論集会を開催



連合石狩地協・春闘実行委員会は、1月28日、札幌市内で2022春季生活闘争石狩地域討論集会を開催しました。冒頭、連合石狩地協野宮会長は、「本年もコロナ禍の中、急遽Web開催としたが多くの仲間に参加いただいた。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、組織運営・組織活動に苦慮する中、連合石狩地協の取り組みへのご理解とご協力に感謝する。また、医療従事者をはじめ、エッセンシャルワーカーの皆様にご敬意と感謝。困窮する学生を支援するために「ほっかいどう若者応援プロジェクト」を立ち上げ食を中心に支援をしてきた結果、17大学21キャンパス約6000人の大学生に支援できたことに感謝。コロナ禍の厳しい状況の中でも、それぞれの役割で懸命に働いている方々の生活向上が、雇用・経済の改善に繋がるとの思いで取り組みを進めたい。各構成組織、連合石狩地協の連携で、当たり前前の生活を取り戻すために、春闘に勝利しよう」と檄を飛ばしました。

連合北海道荒木副事務局長は、連合白書を中心に本春闘の方針と課題について説明しました。連合石狩地協方針は光崎副事務局長が提案し、連合に結集する仲間が職場と地域の核となり、働く者・生活者の希望と安心を取り戻し、「働くことを軸とする安心社会」を実現するために「底上げ」「底支え」「格差是正」と「すべての働く者の立場にたった働き方」「すべての働く者の雇用と生活の安定」の実現に向け、地域総合生活改善闘争を力強く展開しようと呼びかけました。また、構成組織報告として、情報労連、JAM北海道から、2022春闘の取り組み状況について報告を受けました。

本集会には会場参加・Web参加併せて43名が参加し、野宮会長の団結ガンバロー三唱で、2022春闘勝利を誓いました！